



2020年1月14日

各位

会社名株式会社 ロコンド
代表社名 代表取締役社長 田中 裕輔
(コード番号：3558 東証マザーズ)
問合せ先 取締役兼管理本部ディレクター 田村 淳
(TEL：03-5465-8022)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年7月12日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2019年3月1日～2020年2月29日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 |
|--------------------------|-------------------|----------|----------|---------------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 10,000 | 百万円 0 | 百万円 0 | 百万円 200 |
| 今回修正予想（B） | 8,300～8,500 | △150～0 | △150～0 | 50～200 |
| 増減額（B－A） | △1,700 ～△1,500 | △150～0 | △150～0 | △150～0 |
| 増減率（％） | △17.0～△15.0 | — | — | △70～0 |
| （参考）前期連結実績 （2019年2月期） | 6,710 | △979 | △862 | △465 |

（注）今回レンジ形式で業績予想を修正いたしましたのは、現時点においては特定数値による予想が困難であるため、レンジによる予想としております。取扱高は2020年1月14日「2020年2月期 第3四半期決算説明会資料」で公表しましたとおり180億円～185億円を見込んでおり、当該取扱高を基に売上高を予想しております。なお、レンジの上限は第4四半期連結会計期間が当初予想通りで推移した場合、レンジの下限は現時点で予想される最小値を予想値としております。

2. 連結業績予想の修正の理由

当社グループは、TVCMによる認知度の向上、M&Aによるアパレル領域の強化等に取り組み、当第3四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に属する当期純利益は前年実績を上回ったものの、当期の連結業績予想数値が前回予想を下回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

売上高については、第2四半期連結累計期間までは概ね順調に推移したものの、消費税増税、度重なる台風による天候不順などの影響により当第3四半期連結会計期間実績が見込みを下回る結果となったことに伴い、前回予想を下回る見込みとなりました。

また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、TVCMによる認知度の向上については一定の効果を得られたことから、下期においてはTVCMの抑制などを行っておりますが、売上高の減少に伴いそれぞれ前回予想を下回る見込みとなりました。

※業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上